

王子製紙の兄弟達 下申す

（虎の申す事を切り取って）
申す下す

「不景気と言ふものは資本家が ウンと ござりて 我々労働者を ウン
 とし取りあげた其むくいとて来るもめだ だがら不景気になつても
 資本家はドウ道も労働者を苦しめては ならぬ 義教が有るの
 王子製紙は兄弟達の労働によつて したま ござりて ウンと配当
 して ウンと金をつみあげてあるのだ 兄弟達には ござりて ウンと配当
 して居ても尚二割五分の配当をして居るではないか ござりて ウンと兄弟
 等の賃銀を安く ぬみたをさす ござりて ござりて ござりて 兄弟
 が出来ぬから 何十年とかの記念だと言ふので 時計だとか ござりて
 くれて ござりて ござりて ウンと配当をして居るではないか ござりて
 もらつたものは ウンと一時のものだ ござりて ござりて ござりて 兄弟
 ものだ 兄弟は ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 親切心かしには ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 あつた一時金は ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 二 兄弟は ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 族を養ふ事が出来ぬ 其れ知ではない 王子製紙では ござりて ござりて
 いではないか ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 ては生きられないと人々と生れて来た ござりて ござりて ござりて 兄弟
 望でせうか 夜業のために 天から与へられた 生命も早死ねする様に
 るのだ 命のやり取りして居るのだ 人の ござりて ござりて ござりて
 ではないか 其時 命のやり取りするのだから 夜業の手当 二割も
 当を出したつて ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 三 されかう ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 施して居るのに 王子製紙だけ は 十二時間制だ 王子製紙の 資本家は
 と言ふより 動物でも 虎が 獅子の 様に ござりて ござりて ござりて
 来たのだから 虎や 獅子の 様に 精神で ござりて ござりて ござりて
 と共に 賃銀を減らす 様に ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 収入を減らす 様に ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟

四 資本家は資本家の組合がある ござりて 資本家の 親切心には ござりて
 居る 労働者の 眞の味方は 資本家でも 政治家でも 官憲でも 王子者でもない
 ぬかり 我々 労働者の 労働者 ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 に入つて 組合に入るの ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 が 組合に入るの ござりて ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 いが 労働者には 實に 百万の 味方であり ござりて ござりて ござりて 兄弟
 非常な 強さ 虎である 我々 労働者は ござりて ござりて ござりて 兄弟
 者は 虎の前には 一足の 羊を置かれた 様子を ござりて ござりて 兄弟
 ます 唯一の 労働者の 強さ ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 致 國語 其の 國語の 強さを 持ち 金力も ござりて ござりて 兄弟
 の 生活の 改善と 地位の 向上は 我々 自らの 國語の 強さ ござりて 兄弟
 外に 何の 道も 力も ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 格の 自由 道も 力も ござりて ござりて ござりて ござりて 兄弟
 ではないか 人間として 生れて来たのだ 故に 労働者の 組合加入の 自由を 飽
 く 追も 要求せぬと 是れ 決らぬ 王子製紙 下大連前 日本労働組合
 等 申す 下す

1919年 10月 1日

日本労働組合